

# 幕末長崎・大浦慶による日本茶初輸出の史実探索 懸賞論文募集

主催 長崎・大浦慶日本茶輸出 歴史研究会

2023年9月27日発表

## 募集要項

総額 **100**万円

### 趣旨

幕末長崎、大浦慶は貿易商として日本人初の日本茶海外輸出を成したパイオニアである。明治政府が明治17年（1884）4月、その功績を認め功労賞と金二十円を贈ったとの史実は、1883年に大浦慶が長崎県令石田英吉へ提出した「長崎港製茶輸出経歴概略」に基づくもので、その後も史料研究はされているが少ない。本年4月13日（大浦慶命日）出版の「抹茶革命と長崎」（監修／姫野順一、編著者／前田拓、出版／長崎文献社）を機に、大浦慶による日本茶初輸出を詳らかにし、日本茶輸出史と大浦慶の功績をさらに探索すべく、広く歴史研究者、民間研究者らに募集し、新史料・新解釈の発見とその学術論文の募集を行う。募集テーマは下記の2部門。

### 募集テーマ

#### テーマⅠ 史料部門

#### 幕末長崎の日本茶初輸出に関する新史料の発見もしくは新解釈の提案

POINT 大浦慶の日本茶初輸出時の茶葉原料発注・仕入・出荷・輸出記録等に類する史料  
日本語、中国語、オランダ語、英語等の言語を問わず（要 和訳添付）

#### テーマⅡ 論文部門

#### 幕末長崎の日本茶初輸出に関する新史料もしくは新解釈に基づく論文の提出

POINT 日本茶初輸出のインボイス、船荷記録等、新たな具体的史料を探索  
大浦慶の日本茶初輸出功績に関する特記すべき新史料の発見とその解釈等

**募集資格** 歴史研究者、民間研究者、一般を問わず、本テーマに関心のある方は応募できます。

### 表彰

テーマⅠ	金賞	賞金20万円	銀賞	賞金15万円	銅賞	賞金5万円
テーマⅡ	金賞	賞金30万円	銀賞	賞金20万円	銅賞	賞金10万円

\* 該当なしの場合もあります。

\* 応募作品中で同一史料もしくは類似史料の応募の場合、厳正な審査により適正に各賞を判断し決定。

### 応募期間

テーマⅠ	2023年10月1日～2024年1月31日（応募受領締切日）
テーマⅡ	2023年10月1日～2024年7月31日（応募受領締切日）

\* 締切日受信分まで有効。応募手段は下記「応募方法」を参照。

### 発表

テーマⅠ	2024年4月13日（土）大浦慶没後140年忌
テーマⅡ	2024年11月14日（木）

\* 受賞者には記者発表前に個別連絡。

\* 個人情報取扱い詳細はmaeda-en.comの「Research Ohura Kei」ページに掲載

### 応募方法

Maeda-en ウェブサイト（maeda-en.com）、「Research Ohura Kei」ページに掲載の応募申込フォームで応募  
・ maeda-en.com → メニューから「Learn」→「Research Ohura Kei」

\* 応募フォームは2023年9月27日から掲載予定です。

### 応募規定

下記規定およびMaeda-enウェブサイト「Research Ohura Kei」ページに記載の詳細を満たす作品が審査対象となりますのでご確認の上、奮ってご応募ください。

- ・ 応募論文は日本語で書かれた未発表、史料については新史料もしくは公開史料の新解釈に限ります。
- ・ 選択したテーマ「テーマⅠ」「テーマⅡ」を冒頭に記入ください。

\* その他の応募規定詳細については、Maeda-enウェブサイト「Research Ohura Kei」ページ内に記載しています。

次の委員で構成する審査委員会で十分な選考期間を経て、厳正に審査選出します（敬称略）。

### 審査委員

委員長	姫野順一（長崎外国語大学学長）	委員	添田仁（茨城大学教授）
委員	島田竜登（東京大学准教授）	委員	本馬恭子（女性史研究者）
委員	Robert Hellyer（Wake Forest大学教授）	委員	前田拓「抹茶革命と長崎」編著者

**主催** 長崎・大浦慶日本茶輸出 歴史研究会

### 後援

長崎県教育委員会 長崎市長崎学研究所 長崎史談会 長崎大学多文化社会学部 長崎外国語大学 長崎新聞社  
西日本新聞社 NBC長崎放送 NCC長崎文化放送 KTNテレビ長崎 長崎ケーブルメディア 長崎文献社 前田園USA